

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	乳房外パジェット病	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Extramammary Paget's disease: surgical treatment with Mohs micrographic surgery	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	PagetCQ4-4	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	Dermatologic Surgery	
	雑誌 ID		
	巻	51	
	号		
	ページ	767-73	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2004	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Hendi A	Department of Dermatology, Mayo Clinic
その他著者 1		Brodland DG	Department of Dermatology, private practice
その他著者 2		Zitelli JA	Department of Dermatology, University of Pttsburgh School of Medicine
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	乳房外パジェット病に対する Mohs micrographic surgery(MMS)の有効性と必要な皮膚側切除マーatinの検討	
	研究デザイン	後ろ向きコホート研究および症例対照研究	
	セッティング	Department of Dermatology, Mayo Clinic	
	対象者	初発 19 例および MMS 以外の方法での切除の後に局所再発した 8 例の乳房外パジェット病	
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (2)	
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (2)	
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (22)	
	介入 (要因曝露)		
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分
	1		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	2		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	3		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	4		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	5		1.主要 2.副次 3.その他 ()
6		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
7		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
8		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
9		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
10		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
主な結果	初発あるいは MMS 以外の手術療法後に局所再発した乳房外パジェット病に対し MMS を施行したところ、局所再発率はそれぞれ 16%(3/19)と 50%(4/8)、5年無腫瘍率はそれぞれ 80%と 56%であった。腫瘍細胞を消失させるのに必要な切除マーatinの平均は 2.5cm、切除マーatin 2cm および 5cm ではそれぞれ 59%と 97%の症例で組織学的に腫瘍消失が得られた。 また、過去の局所再発の報告を検討・比較すると、MMS の局所再発が他の標準的手術療法よりも低いことを示していた。		
結論	MMS は他の標準的な手術療法より優れている。広範囲切除を選択する場合の皮膚側切除マーatinは 5cm 必要である。		
備考			
レビューワーコメント	レビューワー氏名	清原隆宏	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (IV) 過去の報告の検討は研究デザインが異なるため、単純に比較はできないが、よく検討された文献である。	